

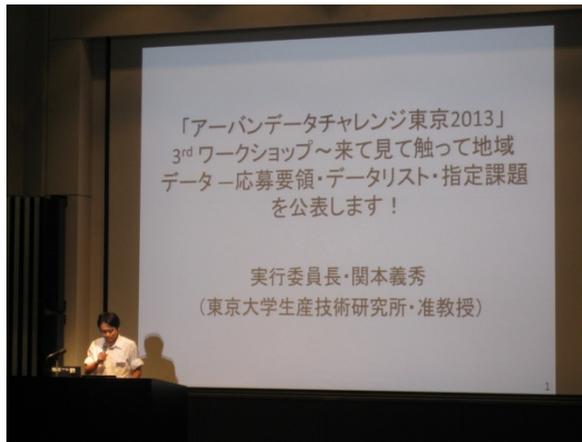
Urban Data Challenge  
Tokyo 2013



3rdステージグループワーク  
実施結果

# 実施概要

- 日時：2013年10月3日（木）13:15～18:25
- 参加者：約100名
  - 一般受付（第1部）： 約80名
  - 一般受付（第2部）： 約60名
  - 実行委員・東大： 約20名



# 実施結果

- 課題解決に向けてアイデアを出し、使えそうなデータ、あると役立ちそうなデータや活用方策について議論ができました
- 当日の配布資料およびグループワーク結果をCSISのイベントページ (<http://i.csis.u-tokyo.ac.jp/event/20131003/>) に掲載
  - 【Ⅰ：オープンなデータ共有と活用に向けて】
    - シンポジウムプログラム
    - アーバンデータチャレンジ東京2013」開催趣旨（関本氏）
    - つないで広げるオープンデータ LODチャレンジにおける”つなげる”取り組み（乙守氏）
    - データシティ鯖江の目指す街（牧田氏）
    - データの視覚化から見える地域のすがた（高口氏）
  - 【Ⅱ：触ってみよう！地域データ】
    - グループワークの概要 & UDCT2013データ共有サイトの概要（伊藤氏・瀬戸氏）
    - アーバンデータチャレンジ東京2013提供データセット
    - アーバンデータチャレンジ東京2013応募要領
    - アーバンデータチャレンジ東京2013データ利用規約
    - アーバンデータチャレンジ東京2013指定課題リスト
    - グループディスカッション結果

(参考)

# Urban Data Challenge Tokyo 2013



## 先進事例をもとに解くべき課題を考えよう ～アーバンデータチャレンジ東京2013 3rdステージグループワーク～

### グループワーク結果

2013年10月3日

東京大学駒場第Ⅱキャンパス(生産技術研究所内)

An棟2階コンベンションホール



# 1.人口問題グループ

# グループ名： 人口問題

## ■課題解決に向けたアイデア(関連する課題No.、アイデア)

課題：少子高齢化に対して、公共建物、社会資本の配置などの計画を行政と住民がともに考えていける仕組みを作りたい

- 施設ごとの利用可能範囲の表示をGISで表示
- 行政内での情報共有(都市計画の申請内容など)  
⇒建築計画の申請内容は窓口では把握しているが、他の課の状況までは行政は把握できていないのでは。
- マンション計画における利用者のアンケートとの連携(民間事業者との連携)で、将来的な居住者への要望を聞く
- 行政サービスを後づけではなく、建築計画などの情報から戦略的に立案する仕組み  
⇒シルバー系の施設は大きな施設に多くの人を入居させることになるため、病院や介護系の利用施設の不足が懸念されることなど
- 施設の維持管理費などから、公共施設の統合による合理化効果を示す  
⇒1クラスの小学校が狭い範囲で3つあり、無駄があるように思える。現状の年齢構成から将来的に必要な学校数などを把握できるのでは。
- GoogleMapsのように様々な行政情報を視覚化できるようにする。3Dなどで可視化できると説得力がある
- 将来の予測を見える化に役立つ成功事例のモデルケースを提示
- 転入転出状況と公共施設の建設状況との時間的な相関

# グループ名： 人口問題

## ■課題解決に使えるようなデータ(データリストのデータNo.、世の中に存在するデータ)

- 公共施設
- インフラ(道路、電車、コミュニティーバスなどの移動手段に係るデータ)
- 道路台帳
- 人口分布
- 都市計画資料(都市計画図、用途地域)
- 都市計画の申請内容など
- 施設利用者(年齢、利用者数)

## ■課題解決にあたり問題となること、あったらいいと考えられるデータ、より望ましいデータ形式

- ネガティブデータ(パチンコ屋)
- 居住実態
- 公共施設の建設基準やその判断のデータ
- 働く場に関する情報(工場など)
- 建物の情報だけでなく敷地の情報、居住者の年齢など
- 施設の合理化を検討するための資料(学校区)

## ■その他議論された主なこと

- 行政側の受け入れ体制も必要



## 2.まちづくりグループ

# グループ名：まちづくり

## ■グループワークの進め方

### <ストーリーの設定>

千葉県出身、59歳、男性。リタイア後に帰郷を予定。

都会暮らしで得た知見を元に、

市長/町長にこれからのまちづくりについて「提言」する機会を得た。

## ■1. はじめに(16:05-16:15(10分))

- ・自己紹介
- ・進め方
- ・チーム分け(2チーム)

## ■2. 仮説を立てる(16:15-16:30(20分))

- ・千葉県の統計値を元に特異値のある(分析しがいのありそうな)自治体を選ぶ
- ・特異性の分析・比較、課題の抽出
- ・あれば嬉しいデータのピックアップ(進行役に伝えてください)
- ・課題に対する改善策

## ■3. 相互レビュー(16:30-16:45(10分))

- ・簡単なメモや口頭で「提言」を発表、相互にレビュー

## ■4. まとめ(16:45-17:05(20分))

- ・不足データの調査(進行役が探します)
- ・市長/町長向けに「提言」をできるだけ表やグラフで視覚化

# グループ名:まちづくり その1

## ■課題解決に向けたアイデア(関連する課題No.、アイデア)

- 関連テーマ:No.6 街と地域企業のコラボレーションによる地域活性を実現したい
- アイデア:高齢者のケアを統計データを使って分析してみる
  
- 解決ステップ1:地域の課題発見(絞り込み)
  - ①高齢者の増加率の高い地域を発見
  - ②介護施設の充足度の低い地域を発見
- 解決ステップ2:地域課題の対策検討
  - ①介護施設の増加・増強
    - 空き屋、廃校予定の小学校を有効活用する
  - ②介護サービスの増加・増強
    - サービス事業者の分布から手薄となる地域を優先的にケア

## ■課題解決に使えるデータ(データリストのデータNo.、世の中に存在するデータ)

- 市町村別人口
- 市町村別将来人口
- 介護施設(数量、定員)

## ■課題解決にあたり問題となること、あったらいいと考えられるデータ、より望ましいデータ形式

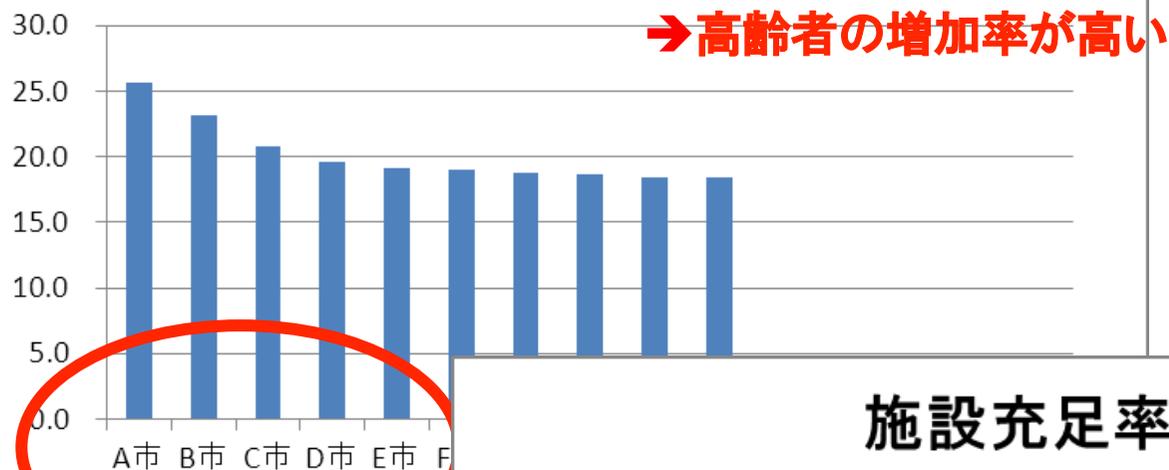
- 空き屋情報(所在、定員)
- 廃校小中学校情報(所在、教室数、付帯施設)
- 介護サービス事業者(所在、事業範囲、人員)

## ■その他の議論

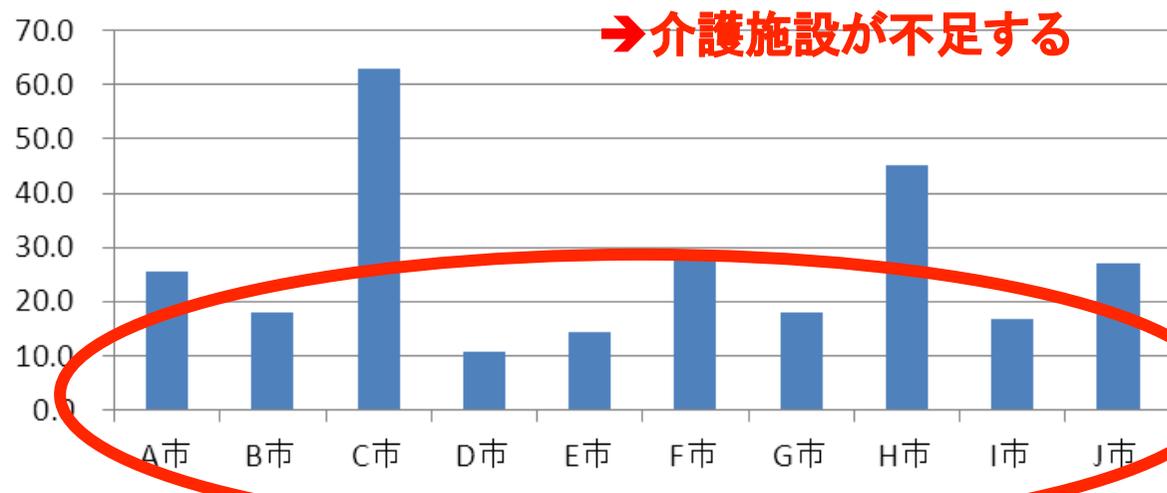
- 介護ロボットの技術開発
- 介護サービス人員の確保(介護を含む)

# グループ名:まちづくり その1

## 高齢者の増加率(%)



## 施設充足率(%)

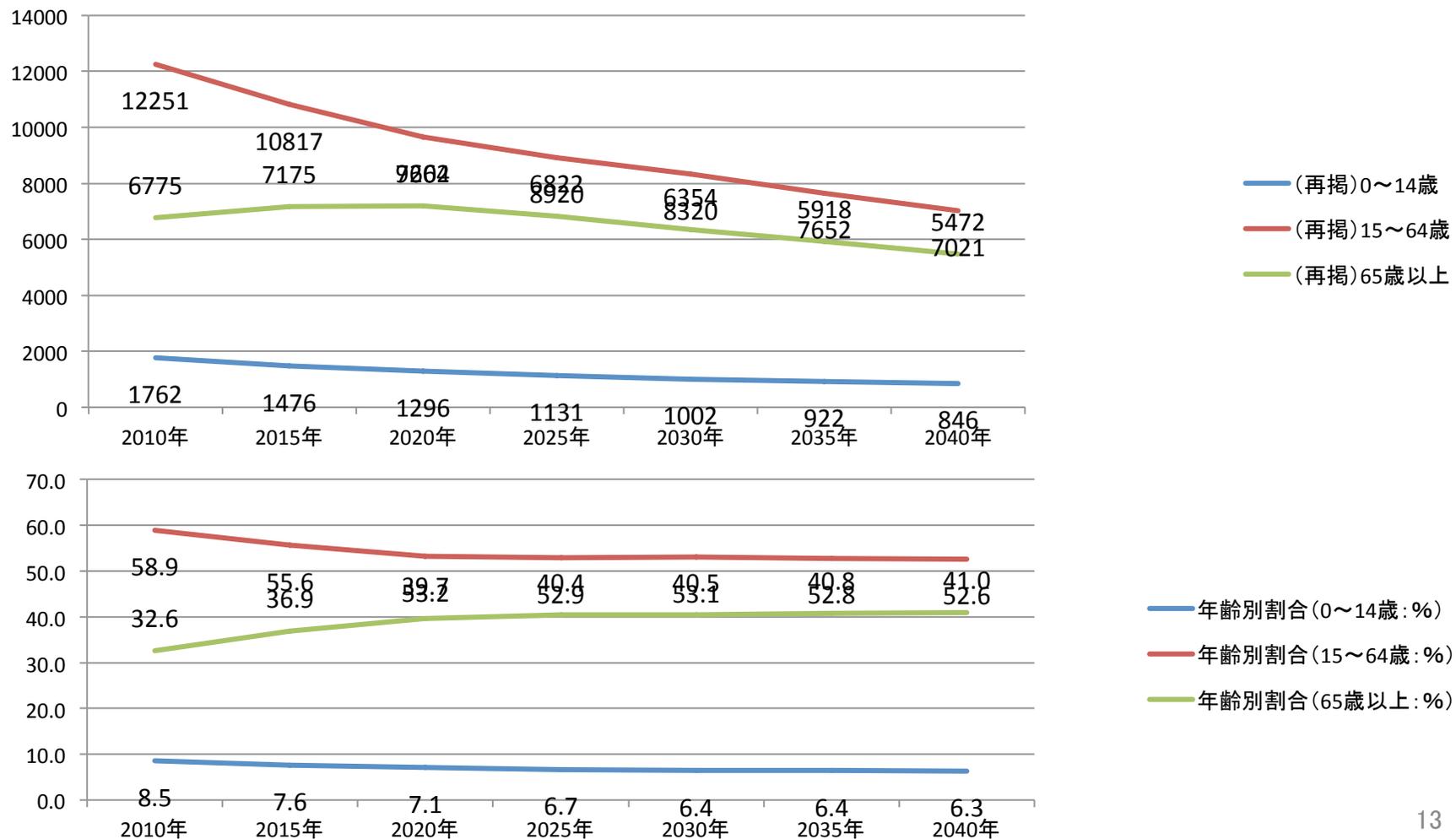


## グループ名:まちづくり その2

- 課題解決に向けたアイデア(関連する課題No.、アイデア)
  - 関連テーマ:No.11 中心市街地の空洞化に対応したい
  - アイデア:コンパクトシティ及び人口減少に影響を受けない産業の創出の検討を行うべき
  
- 【分析する視点】
  - 現在の産業構造と将来の重点的な産業育成分野決定
  - コストの縮減と、経済ボリュームと産業の検討
  - 人口の集約化(住みかえ促進等)と公共サービスの適正化
  
- 課題解決に使えるようなデータ(データリストのデータNo.、世の中に存在するデータ)
  - 人口分布地図データ(世帯レベル、住所レベル)
  - 公共施設、道路ネットワークデータ
  - 農地、漁場分布(過去からの推移も併せて)
  - 空き家等の家屋関係データ
  - 企業のリスト及び統計データ

## 特定の市に注目すると・・・

- 2010年、2040年を比較すると、「高齢化比率」、「働き手人口」は変わらないが、「全体人口」が減る自治体がある。
- 現状高齢化率が高い。
- 今後地方では、都市部ほどは高齢者の急増はないものの、厳しい人口減少に直面するところは多いと予想される中、この市について検討することは今後のモデルケースとなる





### 3.インフラグループ

## グループ名：インフラ

### ■ 課題解決に向けたアイデア（関連する課題No.、アイデア）

- ・No.8 社会インフラの安全性に関する情報が分かりやすい表現で示されたものを見たい
- ・インフラ整備が行政よりで民意が反映されていない

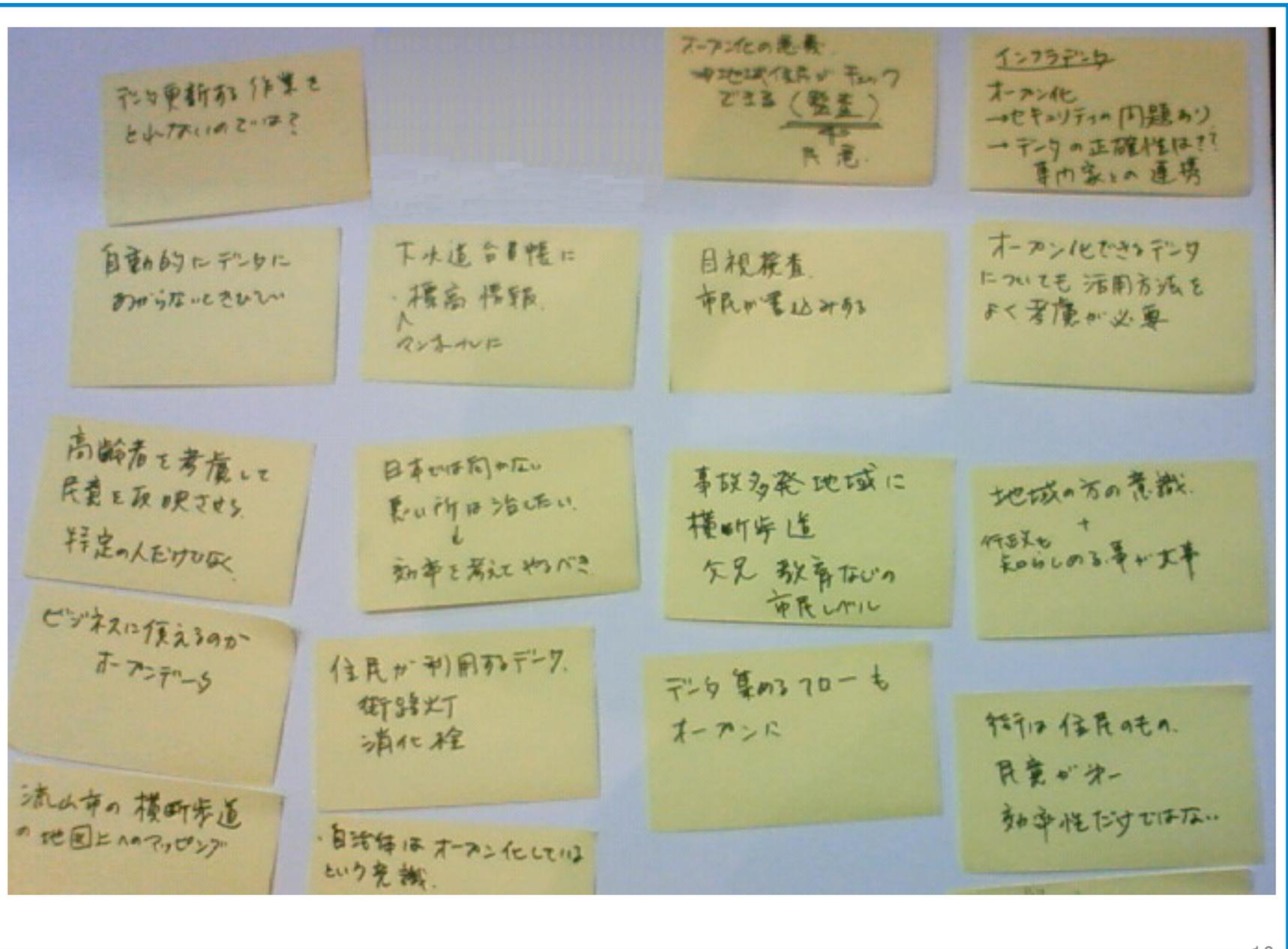
### ■ 課題解決に使えるようなデータ（データリストのデータNo.、世の中に存在するデータ）

- ・諸元データ
- ・点検データに加えて、住民からの声（SNSデータなど）を反映させる

### ■ その他議論された主なこと

- ・FixMyStreetのようなモデルが必要
- ・省庁の縦割り状況自体もオープンにする
- ・データ更新作業を効率化するには自動でデータを収集したい

# いただいたご意見





## 4.防犯グループ

# グループ名： 防犯グループ

## ■ 課題解決に向けたアイディア

- No.16 子供の見守りなどの防犯パトロールの効果向上を図りたい。
- + No.17 各機関、組織に点在している防犯情報を一元化してみられるようにしたい。
- + No.18 防犯情報の入力や防犯マッピングイベントを継続的に実施したい

## ■ 課題解決のアイデア

- 防犯パトロールの評価がなされていないので、評価するためのデータの蓄積が必要。評価手法の確立も必要。
- 犯罪情報をリアルタイムに配信すること、子供の動線情報・経路の把握が必要。

## ■ 課題解決のためのデータ

- ・オープンデータ = 犯罪を抑止するデータ
  - 防犯カメラの設置位置情報
  - 街灯の設置位置
  - 空家、空き地情報
  - 学校が集めた情報(子供たちのリアルな登下校経路、遊び場所)
  - パトロールした結果の情報(手薄な場所・時間の抽出)
  - 人の目が行き届く場所

※どの課題に関するアイディアであるかを記載してください。

# グループ名： 防犯グループ

## ■ 課題解決のデータ

・オープンにしにくいデータ

犯罪・不審者・ひやりハット情報（特に時間の情報が重要）→ パトロールする人へ限定開示（デジタル・アナログ）

→ 問題：プライバシー侵害、地域の資産価値

→ 問題：注意喚起のメールに対しフォローアップがない

## ■ その他議論された主なこと

- 帰宅時間の情報も必要。ポイントを絞る必要がある。犯罪者は計画的である。
- 通学経路のみをパトロールするのだけではダメ。
- 子どもたちは、通学経路以外の経路も利用する。塾通い。
- カメラが設置された箇所が犯罪が減少したか検証する必要あり、
- 防犯効果は測りづらい、パトロールした距離、カバーした面積で測る場合がある。

※どの課題に関するアイデアであるかを記載してください。

## 議論のメモ

- データを収集すればよいか？  
下校時・犯罪者が隠れやすい場所など地図化するのにも意味がある。  
帰宅時間の情報も必要。ポイントを絞る必要がある。犯罪者は計画的である。  
通学経路のみをパトロールするのだけではダメ。  
子どもたちは、通学経路以外の経路も利用する。塾通い。
- データ作成  
単身者の住居と犯罪の起こった地域の相関をとったが  
国勢調査の情報からもデータを作成して役立てることが可能である。  
子どもにGPSをつけて移動情報を入手することで行動分析でき、有効な情報となる。

## 議論のメモ

- データ開示の課題  
被害にあった子供の情報を開示するとプライバシーの問題もあり、犯罪情報の開示も問題が残る。  
被害者を特定させない面の情報もあってもよい。  
メールで注意喚起することもリアルタイムであり犯罪情報もあると有効であるが、  
犯罪が起こった場所が蓄積されないとダメ  
メールは送りはなしだけでもダメ、不安が残るだけ・  
犯罪はピンポイントでなくてよい。
- 検証・効果測定
  - カメラが設置された箇所が犯罪が減少したか検証する必要あり、
  - 防犯効果は測りづらい、パトロールした距離、カバーした面積で測る場合がある。

## 議論のメモ

- オープンデータとしての防犯データ
  - カメラ情報
  - 街灯の設置個所
  - 空家、空き地情報
  - 学校が集めた情報(子供たちのリアルな登下校経路)
  - パトロールした結果の情報(手薄な場所・時間)
  
- どの機関がデータを作成すべきか？
  
- アイデア
  - 長期的にデータを集める必要がある。
  - 犯罪の起きやすい場所、犯罪の起きにくい場所
  - 犯罪情報の共有(リアルタイムに



## 5. 防災グループ

# 防災チーム

- 検討の進め方
  1. 進め方の概要説明(3分)
  2. 自己紹介(7分)
  3. 課題の確認(10分)
  4. データの検索と閲覧(10分)
  5. アイデアだし(20分)
    - 問題をリストアップ
    - あったらいいと考えられるデータ、より望ましいデータ形式
    - アプリケーションのアイデア 機能
  6. まとめ(10分)

# これまでの経緯

- 6/10 キックオフ
  - 自治体ごとに課題をだしてもらいました
- 8/1 2<sup>nd</sup> ステージワークショップ
  - 課題ごとに話題提供 討論をしました

# 防災課題

防災： 災害時の効果的な情報提供の仕組みの実現			
20	災害発生時の児童の安否確認ができるようにしたい	東京都八王子市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設</li> <li>・通学路</li> </ul>
21	災害発生時間帯によっては対応できる大人が少ないと懸念されることから、人員の不足を地域の繋がりで解消する仕組みがほしい	東京都八王子市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住者情報</li> </ul>
22	長年住んでいる人の伝承すべき知識を若者や新しい住民に伝えたい	埼玉県伊奈町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険箇所</li> </ul>
23	PCなどを持っていない独居老人などの避難誘導を円滑に実施したい	埼玉県伊奈町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所</li> <li>・要援護者情報</li> </ul>
24	事前の情報整備や情報(要援護者情報、備蓄品の内容および場所など)の周知をしたい	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄物資</li> <li>・要援護者情報</li> </ul>
25	津波等の災害時に観光客(外国人を含む)が避難場所まで行動するための情報提供をしたい	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所</li> </ul>
26	発災直後の安否確認や住民同士の避難支援(共助)をサポートしたい	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民情報(住所、家族構成)</li> <li>・自治会組織状況</li> </ul>
27	災害時に道路の被害状況と復旧(開通)時期に関する迅速な情報提供ができるよう、市町村、県、国それぞれが所管する道路の状況を一元化して見られるようにしたい	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路(交差点名等)</li> </ul>
28	復旧期における生活情報(衛生施設、医療機関など)の収集と提供を可能としたい	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療施設</li> </ul>

# 課題を3グループに分けました

## ①災害発生時の情報提供,サポート

重複グループ分け

20. 災害発生時の児童の安否確認ができるようにしたい

21. 災害発生時間帯によっては対応できる大人が少ないと懸念されることから、人員の不足を地域の繋がりで解消する仕組みがほしい

23. PCなどを持っていない独居老人などの避難誘導を円滑に実施したい

25. 津波等の災害時に観光客(外国人を含む)が避難場所まで行動するための情報提供をしたい

26. 発災直後の安否確認や住民同士の避難支援(共助)をサポートしたい

## ②平時の情報集約,伝達

22. 長年住んでいる人の伝承すべき知識を若者や新しい住民に伝えたい

23. PCなどを持っていない独居老人などの避難誘導を円滑に実施したい

27. 災害時に道路の被害状況と復旧(開通)時期に関する迅速な情報提供ができるよう、市町村、県、国それぞれが所管する道路の状況を一元化して見られるようにしたい

## ③復旧時の情報一元化,提供

27. 災害時に道路の被害状況と復旧(開通)時期に関する迅速な情報提供ができるよう、市町村、県、国それぞれが所管する道路の状況を一元化して見られるようにしたい

28. 復旧期における生活情報(衛生施設、医療機関など)の収集と提供を可能としたい

# ①災害発生時の情報提供,サポート

20. 災害発生時の児童の安否確認ができるようにしたい

21. 災害発生時間帯によっては対応できる大人が少ないと懸念されることから、人員の不足を地域の繋がりで解消する仕組みがほしい

23. PCなどを持っていない独居老人などの避難誘導を円滑に実施したい

25. 津波等の災害時に観光客(外国人を含む)が避難場所まで行動するための情報提供をしたい

26. 発災直後の安否確認や住民同士の避難支援(共助)をサポートしたい

## •必要(とたりそう)なデータ

- 学校施設,通学路,居住者情報,避難所,要援護者情報,住民情報(住所、家族構成),自治会組織状況

## •解決のためのアイデア

## •問題

## ② 平時の情報集約,伝達

- 22. 長年住んでいる人の伝承すべき知識を若者や新しい住民に伝えたい
- 23. PCなどを持っていない独居老人などの避難誘導を円滑に実施したい
- 27. 災害時に道路の被害状況と復旧(開通)時期に関する迅速な情報提供ができるよう、市町村、県、国それぞれが所管する道路の状況を一元化して見られるようにしたい

- 必要(となりそう)なデータ

- 解決のためのアイデア

- 問題

### ③復旧時の情報一元化,提供

27. 災害時に道路の被害状況と復旧(開通)時期に関する迅速な情報提供ができるよう、市町村、県、国それぞれが所管する道路の状況を一元化して見られるようにしたい

28. 復旧期における生活情報(衛生施設、医療機関など)の収集と提供を可能としたい

- 必要(とがりそう)なデータ

  - 道路(交差点名等),医療施設

- 解決のためのアイデア

- 問題

# グループ名： 防災

## ■課題解決に向けたアイデア（関連する課題No.、アイデア）

- ・外国人が理解できる表記（ユニバーサルデザイン、絵。英語表記されていても意味が分からないものがある。）
- ・ナビタイムの防災版。避難所に案内してくれるアプリ。翻訳機能付き。ただし、災害時に、携帯が利用可能か否かはわからない。
- ・民間のデータを活用できる仕組みの構築（例：在宅医療機器使用者の情報は、メーカーが把握している。しかし、各社顧客情報のため、情報共有されていない。）→情報銀行
- ・個人情報であるため、情報を収集する側、情報を提供する側の信頼関係が必要。信頼関係がないと情報が集まらない。
- ・情報をコーディネート、アーキテクトできる組織、人材が必要。→情報銀行
- ・データの規格を統一して、収集。

## ■課題解決に使えるようなデータ（データリストのデータNo.、世の中に存在するデータ）

- ・医療保険情報（障害者○級、介護○級、在宅酸素供給使用者・・・等）
- ・在宅医療機器メーカーの顧客情報。
- ・宅配業者の顧客情報。
- ・自治会のアナログ情報。オープンデータで、情報はたくさんあるけど、たくさんありすぎて、実際に利用できない。

## ■課題解決にあたり問題となること、あったらいいと考えられるデータ、より望ましいデータ形式

## ■その他議論された主なこと



## 6.交通 グループ

## グループ名：（交通）

### ■課題No.29

高齢化により自動車が利用できない住民が増える状況 下で路線バス等の公共交通を維持、発展できるように利用を活性化したい。

### ■課題解決に向けた議論の進め方

- 地方自治体による路線バス運行（維持或いは新設）についての意思決定を支援するためにどのような分析か/可視化が必要で、そのために必要なデータとは何か？
- バスに対するニーズを抽出するためには？
  - そもそもバスの利用者の現状は？（＝自動車を利用できない未成年や高齢者など？）
  - 潜在的な利用者である、バスの代替えとして自転車や自動車を利用している人は？
- バス運行の諸条件を調整するために必要な要素とは
  - ルート設定
  - 時刻表設定
  - 駅、公共施設・病院等との位置関係

## ■課題解決に使えるデータおよび必要なデータ

- 地方自治体が持っている住民台帳データ  
(路線と各地区の高齢化率との相関分析のため)
- 空き家率のデータ  
(路線と各地区の空き家率の相関分析のため)
- 路線別バス利用者の乗車場所と降車場所の統計データ(曜日/時間帯別)
- 路線別バス混雑状況の統計データ(曜日/時間帯別)
- 潜在需要としての公共機関や病院来訪者の居住エリアデータ
- 潜在需要としての駅駐輪場の利用登録者の居住エリアデータ
- 天候による路線別バス利用者数の変動に関する統計データ

※ ファシリテータが事前に調べた基礎的データ

- 国土数値情報 バスルート <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N07.html>
- 国土数値情報 バス停留所データ <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-P11.html>
- 国土数値情報 交通流動量 駅別乗降数データ <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-S05-c.html>
- 全国道路・街路交通情勢調査(道路交通センサス) <http://www.mlit.go.jp/road/census/h22-1/>
- 国土数値情報 公共施設データ [http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-P02-v4\\_0.html](http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-P02-v4_0.html)
- 国土数値情報 医療機関データ <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-P04.html>
- 国土数値情報 福祉施設データ <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-P14.html>
- 国勢調査、住民基本台帳及び家計調査他 <http://vps327903.cloud-testbed-vps.jp/tokeidb/>
- 参考情報:横浜市生活交通バス路線維持制度 <http://www.city.yokohama.lg.jp/doro/plan/bus/ijirosen.html>

(議論してみると)

路線バス単体の問題ではなく、街づくりと連動した課題でもあることに直面...

- コンパクトシティや公共施設の多目的利用(機能集約)など、総合的な街づくりの議論が必要(バス路線単体の議論では解決できない)
- 地方自治体と民間との共同運用(PPP)の検討

#### ■課題解決に向けたアイデア

- 路線バスでなくスクールバスのような運用(利用用途に応じたバス運用:多目的バスと目的バスとを分けて運用)
- 高齢者の利用区間(移動場所)の把握と今後の利用者数の増加予測(路線と各地区の高齢化率との相関分析)
- バス利用を躊躇させる要因である「バス利用＝時間が読めない」に対する対処としての「運行状況のリアルタイム情報(到達予測まで)の提供

#### ■アイデアの種

いろいろな視点で考えた中で、最後にまとめた意見として「今の利用状況」を改善するには...

バスの【路線図、バスロケ、混雑率、運行の正確性予測】などがあればバス利用率は向上するのではということのみなさんが一致

※このようなデータがオープンになり、スマートフォンでいつでも参照できるようになれば、住民の利用率は向上するのではないか。



## 7.農業グループ

## グループ名：⑦農業グループ

No.	課題	必要となりそうなデータ例
33	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各農家の売りたいニーズに対して市場を提供する仕組みがなく、うまくニーズをくみ取る仕組みが望まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 生産者</li> <li>◆ 物流ネットワーク</li> <li>◆ 消費地の人口分布</li> </ul>
34	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 共有農地の活用による地域コミュニティの創生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 市民農園</li> </ul>
35	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市場が近い、生産過程の可視化がしやすいなど都市近郊の利点を生かした農業の創生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 農地</li> <li>◆ 消費地の人口分布</li> </ul>
36	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 縮退する郊外の農地を再生したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 農地</li> </ul>

## グループ名：⑦農業グループ

指定課題No.33：各農家の売りたいニーズに対して市場を提供する仕組みがなく、うまくニーズをくみ取る仕組みが望まれる

### ■茨城県を例にとると・・・

- ・各農家（生産者）の売りたいニーズに対して市場を提供する仕組みがない。
- ・消費者のニーズもうまく汲んであげる仕組みができればよい。

### ■農業そのものに対する課題

- ・農作物に関する教育の問題（農薬に関する知識 等）がある。
- ・海外（欧米等）に対して遅れをとっている感は否めない。

### ■課題解決にあつたらよいと思われるデータ（赤字：足りないデータ）

- ・生産地・生産者データ
- ・消費者データ（消費の傾向）
- ・農地データ
- ・販売地データ
- ・流通データ

### ■課題解決に使えるデータ（CKAN上のデータセット）

- ・No.62：蓮田市農産物直売マップ（マップシステム）⇒販売地データ
- ・No.237：山梨県県内卸売市場一覧（HTML）⇒販売地データ

データの形式云々ではなく  
農業にとって必要となるデータが圧倒的に少ない!!!

## グループ名：⑦農業グループ

では、課題解決に向けたアイデア、実現による効果は？

### ■必要なデータ

- ・生産地・生産者データ
- ・消費者データ（消費の傾向）
- ・農地データ
- ・販売地データ
- ・流通データ

### ■システム化（マッシュアップ含む）することで・・・

- ・消費者が、生産地・生産者が明らかな農作物を購入することができる【安心】
- ・新たな市場（アンテナショップ、コンビニでの販売開拓が実現できる【発展】
- ・生産者の市場開拓に、道の駅等施設情報や、流通データ等を参考にできる【マーケティング】
- ・消費者が販売地を選択する際に、販売場所や消費量を参考にできる【消費の増加】



## 8. 教育グループ

## グループ名： ⑧教育

### ■課題解決に向けたアイディア(関連する課題No.39,40,42)

- 学校をベースにおいて、地域とのつながりをつくる
  - 教材のシェア ex.本や学期
  - 子供目線で
  - いいね！を集めやすい仕組み
  - ベルマーク集め

### ■課題解決に使えるようなデータ なし

### ■課題解決にあたり問題となること、あったらいいと考えられるデータ

- 道路情報、工事情報(通学路安全確保)
- 図書館データ(本でつながる)
- 学校便り
- 事故、感染症等

### ■あったらより望ましいデータ形式

- 情報の鮮度、情報がばらばら、地図化しづらい情報が多い

### ■その他議論された主なこと

- 子供目線で、データを出したくなる
- 学校側が公開する情報をデータベース化する
- ○○×学校という切り口



## 🏠 / データセット

Filter by location [Clear](#)Map data CC-BY-SA by OpenStreetMap  
Tiles by MapQuest

▼ 組織

[すべて消去](#)

伊奈町 (8)

千葉市 (5)

甲府市 (3)

山梨県 (3)

豊島区 (2)

船橋市 (2)

小田原市 (2)

八街市 (2)

蓮田市 (1)

検索...



31 件のデータセットが見つかりました

並び順: [関連性](#)タグ: [教育](#) ×

## 古河市認可保育所・幼稚園等位置図

データ提供条件により、URIのみ掲載しています。

[PDF](#)

## 公立保育所・子ども家庭支援センター所在地一覧

このデータセットには説明がありません

[HTML](#)

## 幼稚園、小学校、中学校、高校一覧

このデータセットには説明がありません

[HTML](#)

## 6. 教育

このデータセットには説明がありません

[HTML](#)

どこに情報が  
あるのか  
分からない

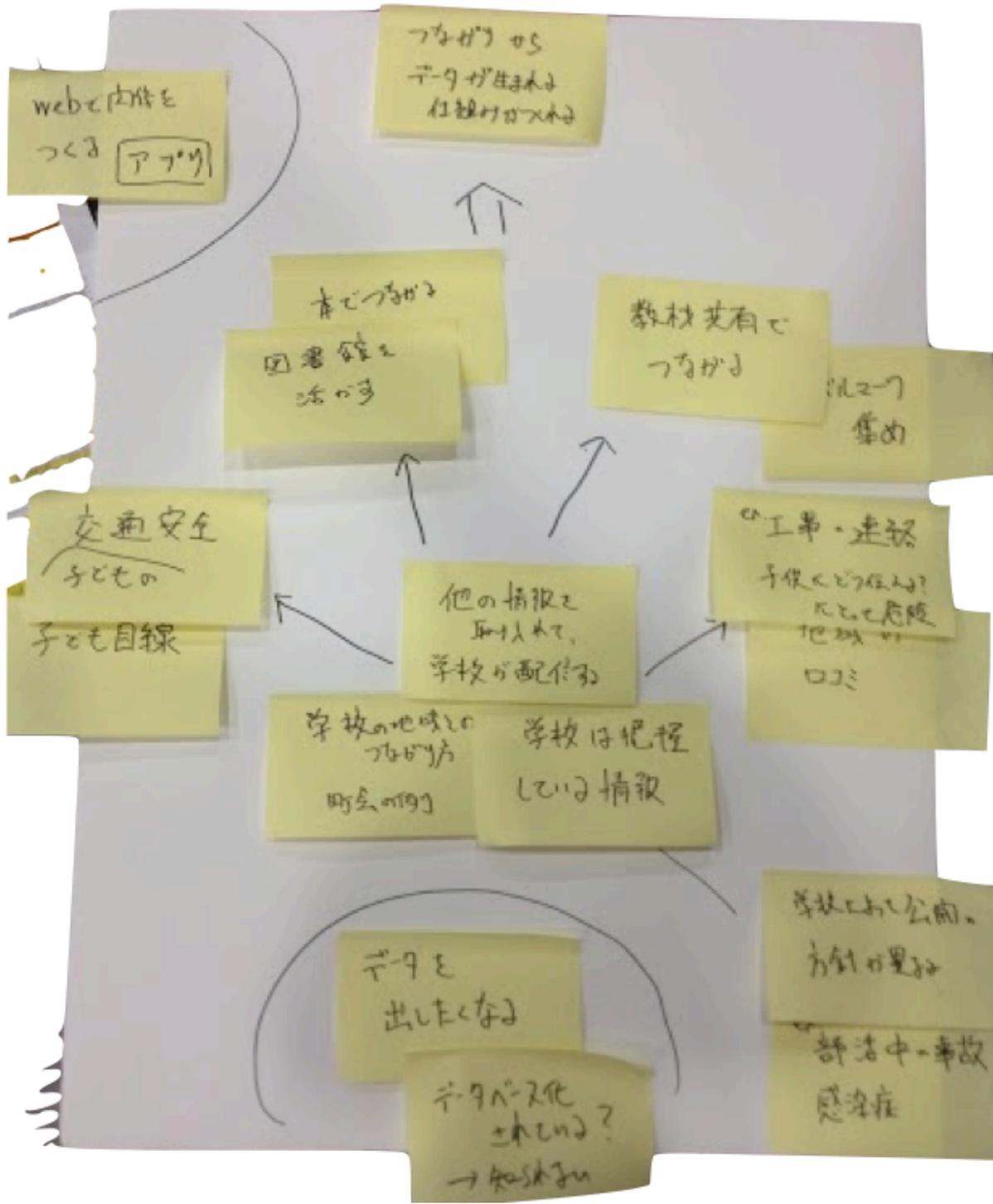
学 校

中 心

地域の情報を  
学校に

関係→

つながり



つながりから  
データが  
生まれる仕組み

- ・教材共有系アプリ
- ・学校情報をデータベース化
- ・データを出したくなるアプリ

以下、事前資料

# 自己紹介

## ■データチャレンジの中で解決を目指す課題

### 【教材系】

- ①デジタル教材のハードは普及してきたがコンテンツが不足
  - ・コンテンツ(特に社会、理科系)
  - ・教員のデジタル教育に関するノウハウ共有

### 【施設系】

- ②学校を選ぶ情報不足
  - ・説明会はあるが判断材料が足りない
  - ・ネガティブ情報が出しにくい
- ③教育施策支援(学校区再編、通学路検討)

### 【個人・コミュニティ系】

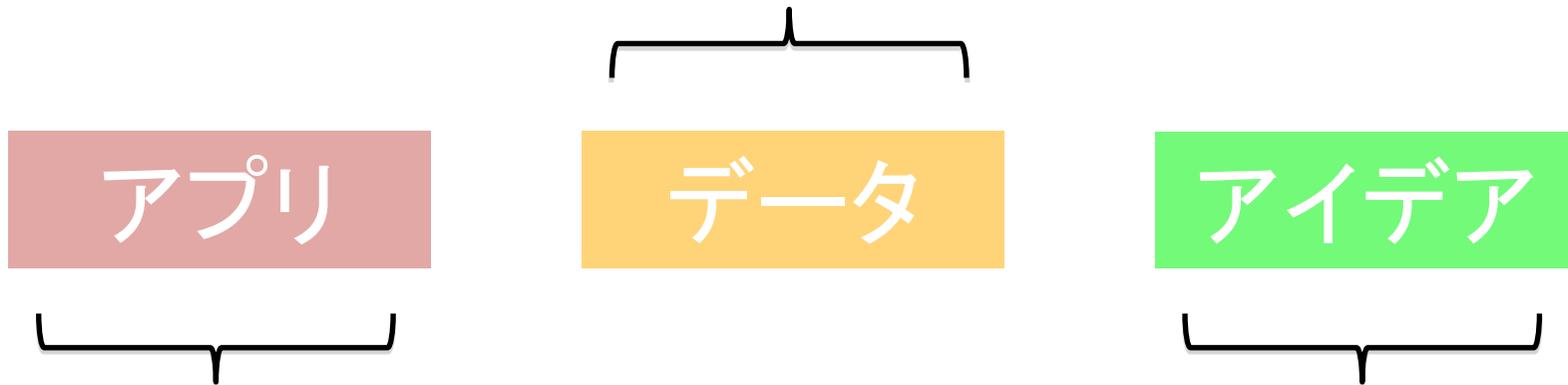
- ④教員のモチベーション向上、レベルアップのために
  - ・教師のやっていることがわからない(意外に大変)
- ⑤学校と地域の関係性を強化したい
  - ・地域の人材
  - ・生涯学習
  - ・通学中の安全確保

## ■課題に取り組む上で必要になりそうなデータ

- ①世の中のビッグデータ
- ②教員情報、進学率、進路、偏差値、人口動態、総合学習内容
- ③子供の評価やフィードバック
- ④地域の人材バンク(教えられること、教えて欲しいこと)、通学路、学校区、不審者情報
- ⑤学校区再編に必要な地域の情報
- ⑥ウィキペディアなどのオープンライセンス物
- ⑦世の中にある様々な学習に使える情報

使いやすくしてみました！

分かりやすくしてみました！



簡単に情報を投稿できる！

こんな課題をマッチングできる！

こんなデータがあれば、  
○○ができる！

こんな人たちから、あんな人たちに伝えれば○○できる！

## ■ 解決策のアイデア

- ・自由研究レベルでのデジタル教材の利用 データ アイデア
- ・みんなの情報を増やしていけるようなツール（街の共有財） アプリ アイデア
- ・住民が街の情報を蓄積できる体制・環境 アプリ アイデア
- ・生涯学習団体のコンテンツのデジタル化
- ・こどもの学習コンテンツをつくる データ アイデア
- ・こどもが街の事を調べて発表できるようなツール（こどもデータジャーナリズム） アプリ アイデア

## ■その他

- ・暗記から考える力へ
- ・グローバル化への対応（お母さんの視点を変える情報）  
・オープンデータの担保、責任
- ・海外のデジタル教材の紹介  
・こども新聞（こどもデータジャーナリズム）  
・オープンデータ加工に補助金
- ・「教育」は聖域とされるのでまずは「自由研究」から
- ・グローバル化への対応（親の視点を変える情報）

🌐 Filter by location [Clear](#)



Map data CC-BY-SA by OpenStreetMap  
Tiles by MapQuest

📁 組織 [すべて消去](#)

伊奈町 (8)
千葉市 (5)
甲府市 (3)
山梨県 (3)
豊島区 (2)
船橋市 (2)
小田原市 (2)
八街市 (2)
蓮田市 (1)

検索...



31 件のデータセットが見つかりました

並び順: 関連性

タグ: 教育 ×

#### 古河市認可保育所・幼稚園等位置図

データ提供条件により、URIのみ掲載しています。

PDF

#### 公立保育所・子ども家庭支援センター所在地一覧

このデータセットには説明がありません

HTML

#### 幼稚園、小学校、中学校、高校一覧

このデータセットには説明がありません

HTML

#### 6. 教育

このデータセットには説明がありません

HTML

# 教育分野における 先駆的事例紹介

- ・オープンデータを活用した電子地図教材(NPO法人伊能社中)
- ・待機児童を放課後授業へ(NPO法人アフタースクール)



はじめての方へ  
本サイトの利用方法

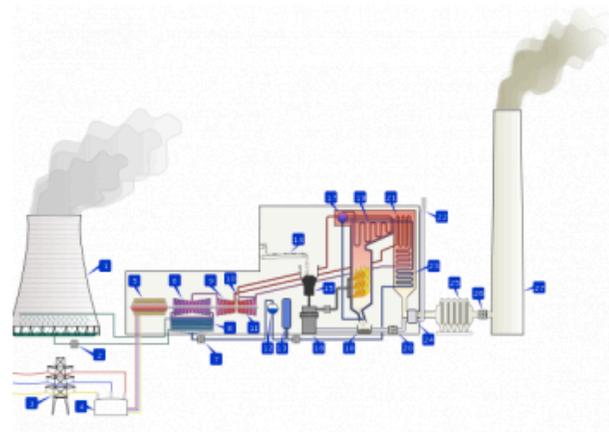
ツアーを作成する

### メニュー

カテゴリから探す  
タグから探す

コンテストに応募しよう！

new!



日本の発電所

9月, 28 - IN その他



熱帯雨林植生

9月, 20 - IN その他



桜島のハザードマップ

9月, 06



那須疎水ツアー

9月, 05



地理教育学会2013  
発表資料(西林)

8月, 31



海岸砂漠「ナミブ砂  
漠」

7月, 29



企業的穀物農業(セン  
ターピボット)

7月, 21



## 新渡戸文化アフタースクール



MENU

デイリーニュース

コンセプト

プログラム

預り

利用料金

入会のご案内

Q&A

お問い合わせ

今日のアフタースクール  
会員様のみ、閲覧可能です

今月の  
アフタースクール

スタッフの志

ようこそ、  
新渡戸文化  
アフター  
スクールへ



小学生の放課後を、可能性に満ちた時間に。

スタッフの志

「預かり」と「プログラム」の両立。私たちは、キャリアマザーを支え子どもの無限の才能を伸ばす、『日本一のアフタースクール』を目指しています。

※本アフタースクールは放課後NPOアフタースクールと共同で運営しています。

コンセプト concept



プログラム program



預り service



## 草加市認可保育園

### 平成24年度 園別・クラス別9月待機児童数

【平成24年9月1日現在】

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
たかさご保育園		3	1	2	0	0	6
きたうら保育園	19	2	2	1	1	0	25
あずま保育園		11	5	6	0	1	23
やつか保育園		1	0	0	1	0	2
さかえ保育園	14	12	5	3	0	0	34
きたや保育園		1	1	0	0	0	2
しのは保育園	6	5	7	2	0	0	20
あさひ保育園	8	4	3	3	0	0	18
やなぎしま保育園		2	1	0	1	0	4
にしまち保育園	6	8	0	3	0	0	17

<http://www.city.soka.saitama.jp/cont/s1603/a01/a02/H24.9.taiki.pdf>



## 9. 観光グループ

## グループ名： 09 観光

### ■ 課題解決に向けたアイデア

(No.43) 富士山などの強力な観光資源で地域全体で観光を盛り上げたい。



テーマは「おもてなし」 → 電子秘書？

**(2月22日) インターナショナルオープンデー  
に向けてアプリを開発！**

- ・オープンデータを入れてくれた人にポイント提供！
- ・富士山のビューポイントを制覇すると入山料に特典！
- ・地域通貨を作り、加盟店と入山料に特典！ 等  
→ゲーム性をもたせてお金を落としてもらう。

## グループ名： 09 観光

### ■ 課題解決に使えるようなデータ

- その日にとった写真を投稿して、地図上にマッピング
- 人気のある写真のランキング
- 写真を集めて、天候情報を収集
- 入山料とともに、ログを収集
- 古い地形図(国土地理院)
- 富士山で怪我している場所(新聞記事、ブログから)

## グループ名： 09 観光

### ■その他議論された主なこと

- 世界遺産になったことで、外国からの来客が多い  
→ 受入れる側に役立つ「おもてなし」方法とは  
→ 郷土料理の紹介(プラットフォーム)
- ギャップを埋める→ギャップを楽しむ(例:昔は刺身はNGだった)
- 口コミ → 場所の名前
- 観光客の回遊ルート(どこから来たのか、どこへ行くのか)
- 富士山登山の危険性の周知 →リアルタイムで登山者からGPSデータが取れるとよい。
- 富士山は、富士山だけではない(全国の○○富士との観光上の連携)

行きかきねえは  
とりにつく。

2月22日 インターナショナル  
ホビーネットワークDAY  
静岡県誘致に向けた  
アプリケーションの開発  
① ② ③

富士山  
見たい 見たい  
ゲーム。

観光資源  
「富士山はわかんない」  
でもわかりにくい。気づかぬ  
いい「何か」がある。

海外  
外国語

交流 10  
人が移動して  
何かをする。

富士子孫

フジッポー

電子ひよ

ゲーム性  
入山規制  
（遊具）  
端末未提供

インターネット  
接続

情報提供  
ポイント

空からの富士山  
をわい

富士通貨

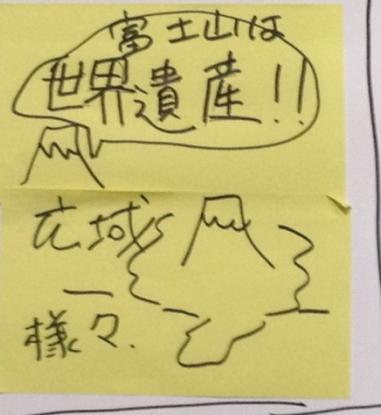
富士見坂

日本人向けの  
クルシヤパン  
紹介

富士山ファミリー  
富士見なら

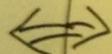
かしのアルファベット  
21 → ???昔  
→ !!! Good

ソフトの部分  
講義の部分



おもしろい  
困らないよう  
説明する

2人 3人



落差 → 高い  
あるもの ないもの

ズボツリ  
危険状況

Dコニ  
人の意見がわかる  
→ 歩きやすい

富士登山への  
行動支援を想  
うところがあった。

ケサツ → NG  
Dコニ → ?!

集める → 共有  
情報ポータル  
ぽんやん

つなげる ①  
回遊性

車ひびきして  
写真ととる帰るまで  
- ちゃんと見たい  
おもしろ